

## 「学校キャラバン」 安房拓心高を訪問

国土交通省や建設業団体など組織する建設産業戦略的広報推進協議会（事務局・建設業振興基金）は11月30日に千葉県立安房拓心高校の総合学科土木工学科2年生24人を対象に「学校キャラバン」を実施した。千葉県鉄筋業協同組合の協力を得て、鉄筋の

校に続き3校目となる。

参加した生徒24人に対する

アンケートの結果によると、キャラバンの内容は「とてもよかつた（19人）」「良かつた（5人）」と回答。建設業のイメージに関する問いに21人が「良い」と答えた。将来、建設業で働きたいかといつ設問に、11人が「働きたい」と回答するなど、産業全体のイメージアップに一定の効果を上げていることが分かった。



結束練習や鉄筋の組み立て作業など“実演”を中心とした建設業の魅力を体験した（写真）。学校キャラバンは、建設業界の魅力を将来の担い手である

生徒に直接伝える広報活動の一環として実施しているブログ形式。入職へのきっかけづくりとして、2014年度から継続して開催している。

16年度は4月の東京都立葛西工業高校（江戸川区）、8月のさいたま市立大富西中学

（

）